

スライバー・テスター

Section. 2

Cat. No. SE - 11

= 適応規格 = JIS L 1076 6.3.C法

= 概要 = 本機は紡績工程におけるスライバーやロービング系の引き抜き強度を測定する試験機です。紡績工程としては、綿の状態を開繊させるオープナー、開繊された糸を一定に整列させスライバー糸の状態にするカード、そのスライバーを引き伸ばすドロ잉・フレーム、その引き伸ばされた糸に少しの撚りをかけ更に引き伸ばす粗紡、そしてその糸を更に引き伸ばし細くする精紡工程から成り立っています。本機は、上記工程の中のドロ잉・フレーム工程後にできたスライバー並びに粗紡工程後出来たロービング系の引き抜き強度試験を行う為に使用されます。

= 特徴 = ・試料の装着が簡単で測定者の人的誤差が少なく、又、操作も簡便である。
・一定の条件下で試験が行える様、撚り装置を標準装備。

= 仕様 = 測定範囲： 0 ~ 700g (ペンジュラム式目盛板彫刻)
目盛： 5g
引張スピード： 100mm/min.
チャック開口寸法： Max. 4mm
撚り機構： ダイヤル手回し式
機器寸法及び重量： 約 400W X 350D X 580Hmm / 18kg
試料ホルダー： 13cm²、20cm²、26cm²
電源： 単相 AC100V 50/60Hz
(指定により220V仕様も製作可)
オプション： スライバー・ポビンスタンド



* 改良の為、仕様・概観は予告なく変更する場合があります。